

知的生産の技術6①20001113

時間の使い方を
考え直さなければいけない

時間を無駄に使ったことが
一番悔しい。計画を立てても
自分の都合によって
変えてしまう習慣は
今も続いている。
授業が終わる頃は
私の生活習慣が、いい方向に
変わっているのを願っている。
自分のコントロール、時間のコントロール
これが私の人生の
勝敗のカギである事を忘れない

タイプ
1

「AタイムにAランクの仕事をし！」
という考えに同意します。
私は今まで
何て無駄な時間を
過ごしてきたのだろうと
悔やむ事があります。
時間は十分あったのに
ただ過ごしてきた気がします

自分史は
何に書いて提出すれば
いいのでしょうか？

今日の講義で
早起きする事の大切さが
改めて分かった。最近
少したるんでいる所があるので
少し気を引き締めようと思った

タイプ
2

高校時代は
自分の世界が
すごく広がって
興奮していました。
自分の内面を深め
興味のあることに
没頭していました

高校時代は
楽しい事が
沢山あったなあと
感じています

今日の朝、イスラエルのラビン元首相の夫人が
亡くなったニュースを聞いて
時間が有限であると思った日に
この話を聞いたので
とてもインパクトがありました。
毎日いろいろな事を同時に行って
今何をすべきか見えなくて混乱していました。
物事はA,B,C,Xと分けられるなんて
思いつきませんでした

自分のタイプが
違うかもしれない
と思ってきた

朝は貴重な時間である
というのは同感です

タイプ
4

人生の中で
いつでも 今が最高」
と言っていたけれど
正直高校時代が
一番面白かった

高校時代恐るべし。
書くこと限りなし

先生には影響を受けない。
だって俺は調停者

時間に関する名言を
プリントして配って欲しいです。
“人は人生が
永遠であるかの様に
生きている”というコトバに
ドキッとさせられました。
日々を一杯一杯
大切に生きなきゃと思う

今日はとても
ためになる話が
聞けたというのが
素直な感想です。
まさに僕にとって
Aタイムの夜に
テレビを見ていたり
Cランクの仕事
をしていたような気がします。
最近5分間という時間が
短く感じられるようになった

高校の私は遊んでいた。
毎年違う事をしていた。
友達の影響が大きい。
若かった

タイプ
3

いいことも悪い事も
一番つまってるのが
高校時代だった。
そしてそのほとんどが
部活に関わる出来事。
その時の仲間は、本当に
貴重な存在になった

高校時代に比べると、今の自分は
少し陽気になったと思う
先生はテレビ映りもなかなかでした

「時間」の話、先生の話通りと思う
古い話だけど新鮮感を気に入っている。
日本では早朝に白髪は多く
夕方に黒髪は多く
年齢の関係はありますか？

今回の講義を聞いて
少し早く起きて
やらねばいけないことを
やろうと思った。
それによる新しい発見が
あるかもしれないと期待

知的生産の技術6②20001113

今回は高校時代だったが
「自分らしさ」を少し
発見できたのもこの頃で
友人と一緒に生活していて
自分を好きでいられた

今日の習慣についての説教は
大変ありがたいものですね。
おはようございます!

高校時代のことは
今までの中で一番
最近の事であるはずなのに
いい事も悪い事も
ほとんど思い出されなかった。
時間の使い方の話は
とても参考になった

“日曜の夜は大事”に同感!
日曜の夜は
いつも早く寝る事にしています。
日曜の夜はいつも
日記をつけることにしています

高校時代は思い出しやすい

高校時代は
平凡な日々だった。
久恒先生の話は
大変ためになりました

タイプ
4

性格は変えられないけど
コントロールはできるという
お話は本当だと思った

つまらなかった

高校時代、本当に
いろんなことがあった

今日の授業の始め
お喋りをしてしまいました。
すみませんでした。
実は私も早起きな方です。
平日は平均AM4:00頃に起きます。
何故かという“早起きすれば
何ができるのかな”と
思っているからです。
又、時間に余裕が無いのが
私はイヤなのです。でも先生のように
活用し切れてはいません。
その時間を活用できれば
もっと自分が向上するだろうと思います

つい最近の事だったけど
すごい昔に感じた

高校時代のことは
ほとんど何も
思い出せない。
中学の時の事は
書ききれない
くらいだったのに...

情緒面で大きく傾いた
3年間だったと思う

自分で自己分析するための
自分史は書けそうだが
他人に読ませて面白いものが
書けそうかというところでもない

高校時代は
後悔もたくさんある
時期だった

タイプ
5

思い出せと言われて
すぐに頭に浮かぶのは
悲しい事だけ

時間の使い方は、習慣から
身につくという言葉は
うっすらと分かってはいたが
実際に言われると
ハッとするものがあった

1ランク上や2ランク上とか
頭がいいとか能力が上とか
僕はそういう
他人と比べたりする
考え方が嫌で
中学・高校と受験以外の
勉強をしてこなかったので
自分なりの考えで
学びたい事をやれる
大学の講義で
こういう話を聞くのは
ショックだった。
僕は休日は昼少し前に起きて
完全に自分の考えに入れる
深夜がとても大好きなので
遅く起きたからといって
時間をムダにしているとは
考えていない

瞑想していて
思い出して笑ってしまった

タイプ
6

自信が無いから
何もできないでいると
いつまでも
自信をつけることが
できないと分かり反省

夢や理想など
人間の年齢、環境によって
変わっていくものだ。
一步一步確実に頑張れば
どんな夢でもかなうと思う
念じれば通じる

知的生産の技術6③20001113

高校時代はすごい濃くて
楽しい事が多かったのだが
いざ、この質問文にそって
書き出してみると
暗い事とか辛かった事が
意外に多くてびっくりした

時間の浪費とは
どのようなものなんだろうか？
何かのために時間を使えば
浪費じゃないとすれば…。
うん考えすぎなのか

高校の出来事は
客観的に自分を見つめたら
ザクザク出てきた

高校時代を思い出す
＝受験を思い出すで
少し嫌な思い出が甦ってきた。
でも高校時代は私にとって
良い影響を与えてくれる人に
出会えた時でもあった

よく可能性は無限にあると
言いますが
今日の先生の話では
有限であるとのことでした。
私は「無限の可能性」に
頼りすぎていたのかもしれない。
目の覚めるような思いです。
今日の話は説教っぽいと
先生はおっしゃっていましたが
私にとっては本当にお説教でした

“出会い”が人生に与える影響は
とても大きいと思う。大学に入ってから
行動範囲が広くなり、尊敬できる人や
人と変わった部分を持つ人に
数多く出会えたので
良い部分を吸収していきたい。

タイプ
7

高校時代の部活は
今の私を形成している
大きな要因だと
改めて思った

今日は高校のだったので楽しかった

高校時代の後半あたりで
今の自分の性格の基礎が
でき上がったと思う

タイプ
9

私は偶然な事から
中2以来朝型生活です。
今は特にやる事も無いので
起きるのは遅くて6:30ですが
当時は2:30とかに起きていました。
そこからメキメキ成績が
上がったのは覚えています。
先生の話聞いて
また朝型生活をやろうかと
思います。今まではすることがないと
寝る事ばかり考えていました

時間の使い方について
以前にも聞いた事が
あったにも関わらず
なかなか実行
できませんでした。
今度こそ実行してみよう

瞑想で眠くなった。
ただ書き始めると
多すぎて、来年
まとめられるか不安

タイプ
8

先生の話聞いて
とても役に立った気がします。
私も早起きを習慣にして
これから頑張っていきたい

先生が会社勤めしていた頃の
話を聞いて、すごく勉強になった。
出社時間の話とAタイムAランクの話。
高校時代は本当に充実した
時間を過ごすことができた

人格はある日突然と
できるものではなく
一つ一つ毎日
作っていくものであると
先生から聞いた言葉が
非常に印象に残ります

当時の事を
色々思い出しますが
どこまで書いたらいいのか
良く分からないです。
自分の気持ちとかまで
全部は書けないような
気がします

時間の感覚は
私に欠けている
大切なものの
一つなので
今日の講義は
身につまされた。
もっと時間を大切にして
有効に使わなければ
ならないと思った

時々自分は、何で
生きているのだろうか？
と考えている。
先生のおっしゃった
「自己実現」は
大変参考になった

高校卒業から既に
4年経っていますが
他の友人と僅か3,4年の
違いなのに、学校の様子や
当時の社会状況や考え方が
全く違うのが意外でした。
やはり私は高校時代に
阪神大震災やオウム事件が
あったからでしょうか

知的生産の技術6④20001113

時間をコントロールする事は
高校ぐらいからの
目標なのですが
未だにできずにいます

高校時代のことを
書いていくうちに
その頃読んだ本の事を
思い出せてよかった

時間の浪費は
人生の浪費
ということを
思い知らされた

ぼーっとしてた

高校の時に
色んな事があって
今の自分に大きな影響を
与えていると思うので
もしやり直しが
できるのであれば
きっとこの大学には
いないだろう

一年前まで高校生だったので
思い出すことが楽にできた。
毎日毎日勉強漬けだった

また早起きしてみようかなと思った。
今日もとても面白く話を聞いてました。
来週も楽しみ

時間の使い方についての
話が印象的だった。
私は体質上、朝起きるのは
すごく苦手だけれど
忙しい時や楽しい時には特に
もっと時間があつたらと
思うことがある。

体調が良くないと集中できず
思い出せないものだった

あまりにも近すぎる昔で
思い出すが
ちょっと恥ずかしかった

これから少し早起きしてみよう

とてもためになった。
AタイムにAランクの
仕事をするということは
とても大切な事だと感じた。
自分のAタイムは夜だと思う

人生は無限にあるかのようで有限だ
といったのを聞いて、高校3年の受験前に
先生に薦められて読んだ
一冊の本を思い出した。
その本との出会いによって
人生について考えるようになったし
人生は有限だとも思うようになった。
高校時代は初めての体験が
多かったように思える

後ろの人(知らない人)に
初めて声をかけましたが
話をしようと思ったが
拒否されて、ちょっとショック。
次はもっと頑張ってみよう

今日の先生の話は
いつもより体に
響いてきた。
Aランクの仕事を
今まで自分は
Cランクの時間帯に
やっていたように思う
明日あたり試しに
早起きしてみようか

何のために生まれてきたのか
という問いに対して
ここまで明確で前向きな答えを
初めて知った。
又、習慣が人格を築くということに
自分のこれまでの夜更かし
昼起き生活を猛烈に反省。
早起き」を明日からやってみようと思う

やはり思い出せる量は
一番多かった。
恋愛観の変化や
性格形成にかなり
影響を受けた時期だった

今日、久恒先生が
おっしゃっていた事が
母がいつも言っている説教と
同じ内容で驚きました

タイプ 9

自分の生きてきた中で
一番印象にあるのが
高校時代で
影響を多く受けたのも
高校時代。
勉強もよくしたし
恋愛もしたしよく遊んだ

高校時代の思い出は
ほとんどが部活や
生徒会活動に関係ある
思い出だった

今日の「5分」は短く感じた

最近になってようやく
自分が見えてきたような
気がする

高校は、まだ1年も
経っていないから
鮮明というか
今までで一番
はっきり思い出せた

人間というのは
自己実現の為に
生きているという
コトが
とても印象に残った